

2022 年 6 月 17 日

Fund Flow Monitor

先進国ハイイールド債から大規模な資金流出

- 2022 年 6 月 9 日～15 日までの 1 週間は、グローバル株式ファンドへの資金フローが総額+166.2 億ドルと 4 週連続で資金流入となった。先進国株式ファンドへの資金フローは+153.3 億ドルと 4 週連続で資金が流入。地域別では、米国株式ファンドが+148.4 億ドルと 6 週連続で資金流入となった。欧州株式ファンドは▲10.4 億ドルと 18 週連続で資金が流出した。新興国株式ファンドへの資金フローも+12.9 億ドルと 6 週ぶりに資金が流入した。
- グローバル債券ファンドへの資金フローは総額▲184.9 億ドルと前週に続き資金が流出。2020 年 3 月以来で最大の流出額となった。先進国債券ファンドへの資金フローも▲146.4 億ドルと前週に続き資金流出となり、2020 年 3 月以来の大規模な流出となった。新興国債券ファンドへの資金フローは▲38.6 億ドルと 10 週連続で資金が流出。うち EM 主要通貨建て債券ファンドは▲17.5 億ドルと前週に続き資金が流出、EM 現地通貨建て債券ファンドは▲19.3 億ドルと 10 週連続で資金流出となった。
- 先進国債券ファンドについてより詳細に見ると、先進国投資適格債券ファンドは+30.6 億ドルと 3 週ぶりに資金流入となった。うち、先進国国債ファンドは 10 週連続で資金が流入。先進国ブレンド債券ファンドも 21 週ぶりに資金流入となった。一方、先進国社債ファンドは前週に続き資金が流出した。なお、先進国物価連動債券ファンドは+0.8 億ドルと前週に続き資金流入となった。先進国ハイイールド債券ファンドは▲81.5 億ドルと 3 週ぶりに資金が流出。2020 年 3 月以来最大の流出額となった。

市場営業部
チーフマーケット・エコノミスト
唐鎌 大輔
03-3242-7065
daisuke.karakama@mizuho-bk.co.jp

マーケット・エコノミスト
堀内 隆文
03-3242-7065
takafumi.horiuchi@mizuho-bk.co.jp

マーケット・エコノミスト
堀 亮大
03-3242-7065
takahiro.hori@mizuho-bk.co.jp

大島 由喜
03-3242-7065
yuki.ooshima@mizuho-bk.co.jp

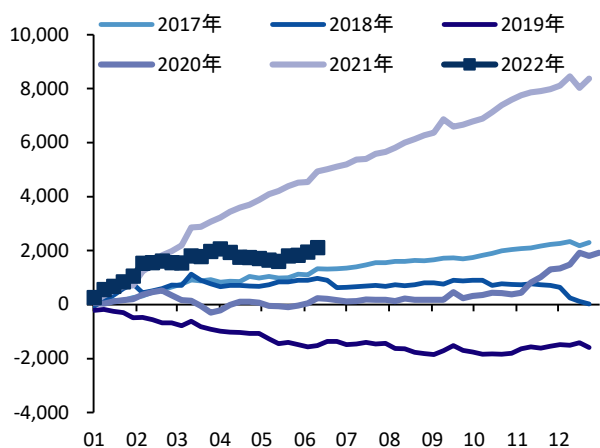
図表 1: ファンドフロー概要(週次)

	6月15日 (億ドル)	Zスコア (過去1年)		6月15日 (億ドル)	Zスコア (過去1年)
グローバル株式	166.2	0.3	グローバル債券	-184.9	-2.0
先進国株式	153.3	0.4	先進国債券	-146.4	-2.0
米国株式	148.4	0.6	先進国投資適格債	30.6	0.2
欧州株式	-10.4	0.0	先進国ハイイールド債	-81.5	-2.9
新興国株式	12.9	-0.2	先進国物価連動債	0.8	-0.4
新興国債券	-38.6	-1.7	米国投資適格債	67.3	1.6
EM主要通貨建て債	-17.5	-1.6	米国ハイイールド債	-65.6	-3.0
EM現地通貨建て債	-19.3	-1.3	米国物価連動債	6.8	0.2

注: 投資適格債は、国債・社債・ブレンド債券ファンドの合計。

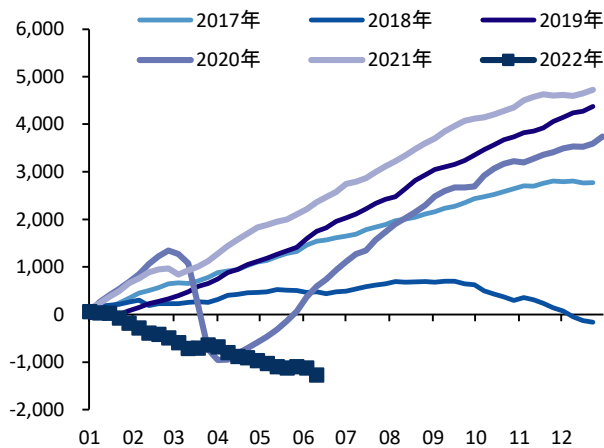
出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

図表 2: 先進国株式ファンド(年初来累計額、億ドル)



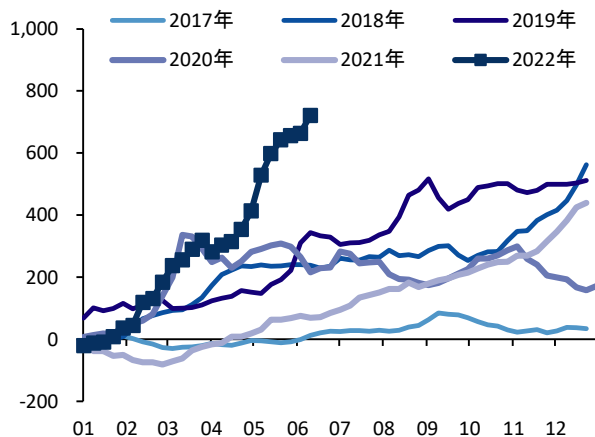
出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

図表 3: 先進国債券ファンド(年初来累計額、億ドル)



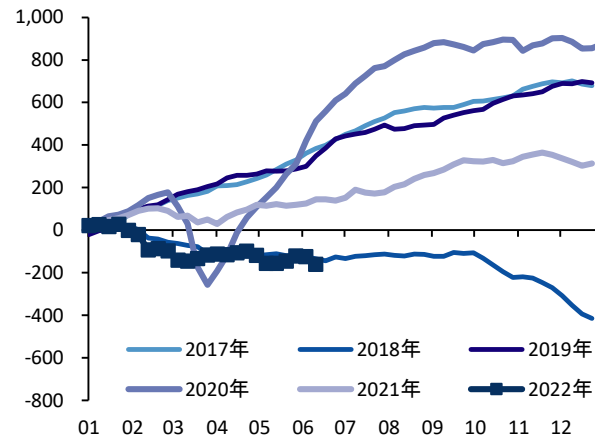
出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

図表 4: 先進国国債ファンド(年初来累計額、億ドル)



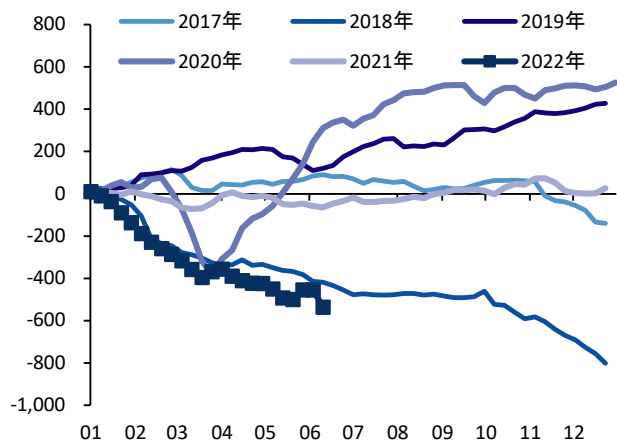
出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

図表 5: 先進国社債ファンド(年初来累計額、億ドル)



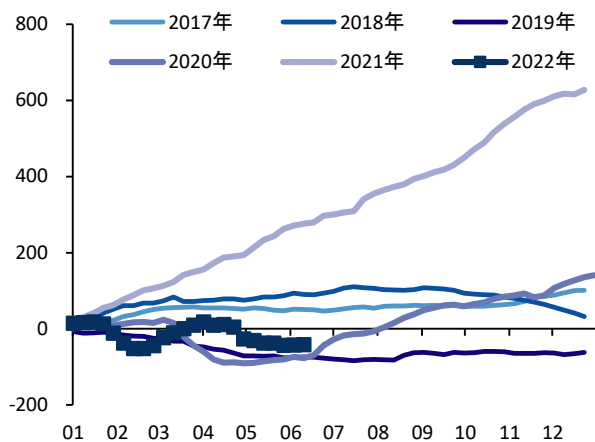
出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

図表 6: 先進国ハイイールド債ファンド(年初来累計額、億ドル)



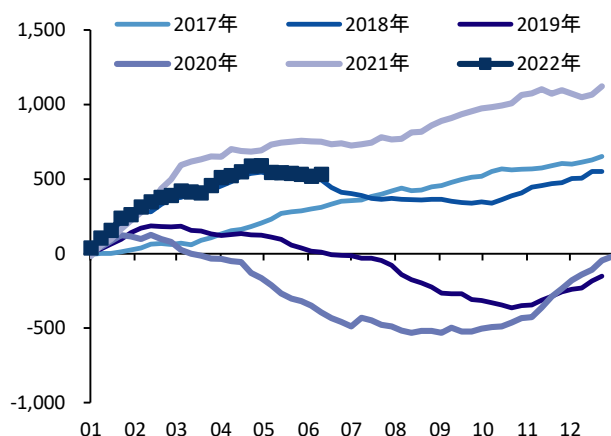
出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

図表 7: 先進国物価連動債ファンド(年初来累計額、億ドル)



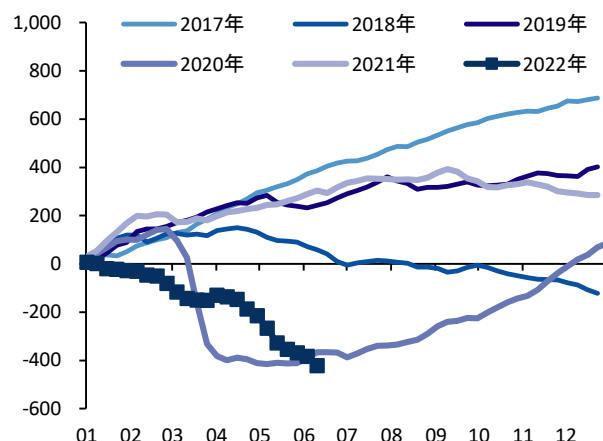
出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

図表 8:新興国株式ファンド(年初来累計額、億ドル)



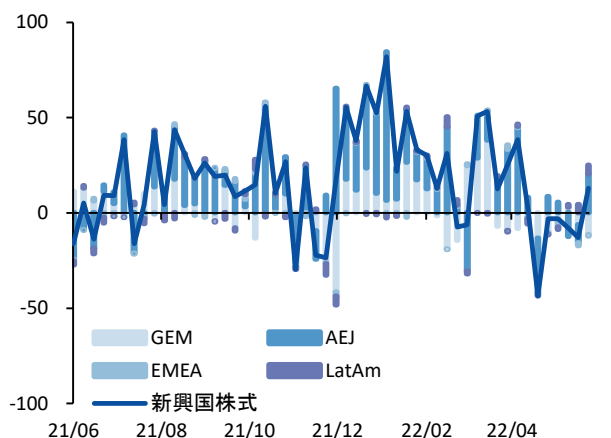
出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

図表 9:新興国債券ファンド(年初来累計額、億ドル)



出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

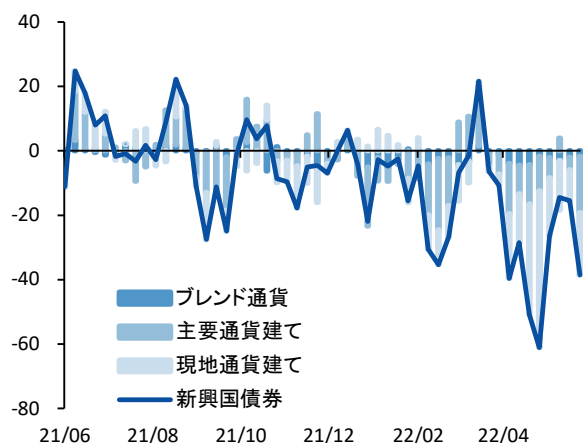
図表 10:新興国株式ファンド投資フロー(億ドル)



注: AEJ はアジア(除く日本)、EMEA は欧州・中東・アフリカ、LatAm は中南米、GEM は新興国市場全体に投資するファンド。

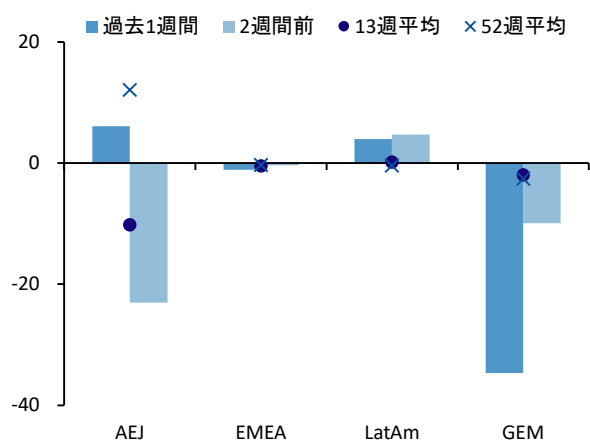
出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

図表 11:新興国債券ファンド投資フロー(億ドル)



出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

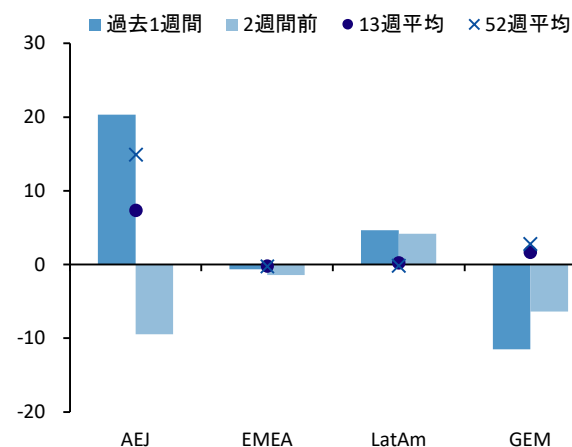
図表 12:新興国ファンド投資(株式・債券合計、億ドル)



注: AEJ はアジア(除く日本)、EMEA は欧州・中東・アフリカ、LatAm は中南米、GEM は新興国市場全体に投資するファンド。

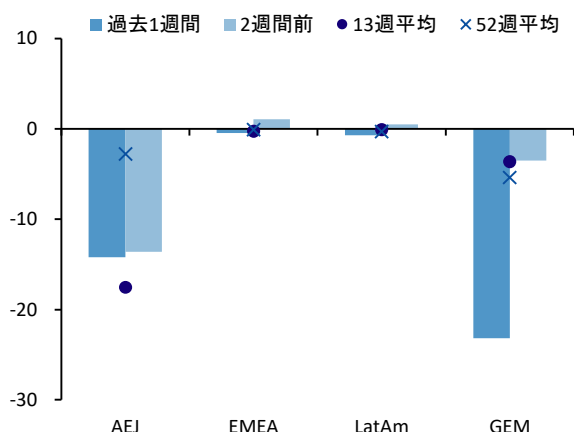
出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

図表 13:新興国株式ファンド投資(億ドル)



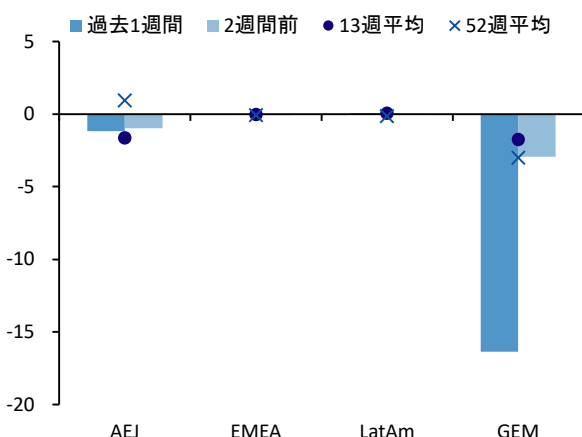
注: AEJ はアジア(除く日本)、EMEA は欧州・中東・アフリカ、LatAm は中南米、GEM は新興国市場全体に投資するファンド。

出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

図表 14: 新興国債券ファンド投資(億ドル)


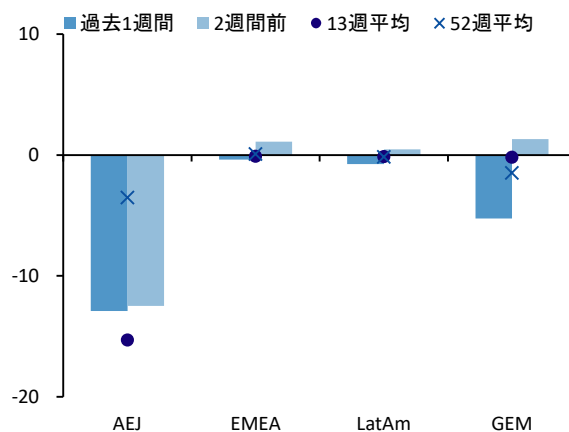
注: AEJ はアジア(除く日本)、EMEA は欧州・中東・アフリカ、LatAm は中南米、GEM は新興国市場全体に投資するファンド。

出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

図表 16: 新興国債券主要通貨建てファンド投資(億ドル)


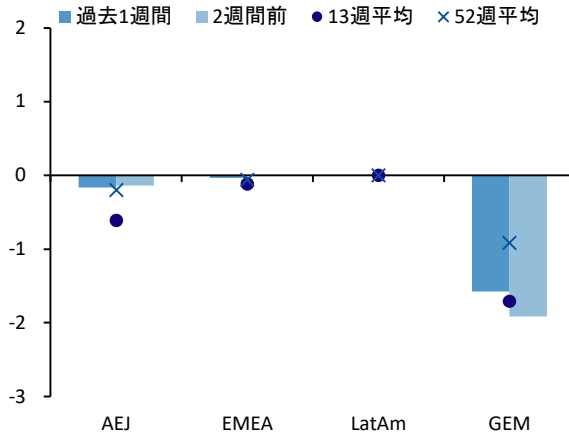
注: AEJ はアジア(除く日本)、EMEA は欧州・中東・アフリカ、LatAm は中南米、GEM は新興国市場全体に投資するファンド。

出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

図表 15: 新興国債券現地通貨建てファンド投資(億ドル)


注: AEJ はアジア(除く日本)、EMEA は欧州・中東・アフリカ、LatAm は中南米、GEM は新興国市場全体に投資するファンド。

出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

図表 17: 新興国債券ブレンド通貨建てファンド投資(億ドル)


注: AEJ はアジア(除く日本)、EMEA は欧州・中東・アフリカ、LatAm は中南米、GEM は新興国市場全体に投資するファンド。

出所: EPFR、Macrobond、みずほ銀行

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。